

一 年議團側ハ客月二十九・三十日ノ両日ハ就業職工側ノ  
家庭訪問・出勤途上ノ誘惑等ヲ為シタルモ素功セズ  
焦慮ノ傾向アルモ鉄工組合主席原保一今年議部長井  
堀繁雄等應援ニ團員ヲ督勵シテ別記ハ「金網會社」  
暴虐ヲ見ヨ」ト題スル印刷物ヲ團員其ノ他ニ配布シ  
テ内部ノ結束ヲ固リ本月一日ハ年議團員數名労働歌  
ヲ高唱シ工場附近ヲ進行シテ氣勢ヲ揚ゲ更ニ東京鉄  
工組合農倉第一、第二両支部全日愚支部大塚支部迎  
友同志會庭橋支部等ノ応援及關東消費組合聯盟ヨリ  
精米十五俵ノ寄贈アリ團員ニ増減ナキモ結束相当強  
固ナリ

### 三 會社側

會社側ニアリテハ年議團ノ切崩シヲ避ケル爲メ引續  
キ就業職工ヲ寄宿セシメ極力優遇ノ途ヲ講ジ一面右  
家庭ニ対シ別記ハ「書状」ヲ郵送シテ覺書別記ハ「徴  
入ル等内部ノ結束ヲ固リ本月一日ハ定休日相当ナル  
モ午前中作業ニ午後ニ時ヨリ囑託匠ノ講話其ノ他落  
語、浪花節、琵琶等ノ余興ヲ催シ職工ニ慰安ヲ具ヘ  
テ外部ノ誘惑ヲ避ケ一方年議團中比較的善良ニシテ  
將來後業負トシテ見込ミアル都司勝雄外四十二名（  
内女二）ニ対シ別記ハ「勸誘状」ヲ發シ（目下ノ必年  
議團員中勸誘ニ応ズルモノナキ模様）營業進展策ヲ  
固リ、アリ目下ノ必作業上甚敷支障ヲ認メズ双方  
持久戰準備中